

# 個人開発における収益化への道のり

12/14 発表



# 今日お話しすること

## 概要

- 今年ずっとアプリ開発に取り組み、やっと収益化できた
    - アイディアから約2年 / 毎日開発を開始して約8ヶ月
  - **\$27 MRR**（月間経常収益） → 約4,000円
  - 結論：**収益化に時間をかけ過ぎた。。**
  - これまでの道のりを振り返り、収益化までの過程と反省を共有したい
-

# 作っているもの：Anicca

課題：主体性の欠如

**We are Bound by our lack of agency.**

- いつまで経っても習慣を形成できない
  - 全てが3日坊主に
  - 依存をやめられない
  - 理想の自分になれない
-

# 対象ユーザー

## 従来のアプリでは続かない人

- 何を続けようとしても、継続できない状態が何年も続く
- 自分を信じられず、自己嫌悪に
- 苦しくて仕方がない

## なぜ従来のアプリでは不十分？

- 従来のアプリは、ユーザーに**主体性があることが前提**
  - ユーザーが記録・投稿しないとイケない
  - 受動的にサポートするのではなく、**能動的にリードする存在が必要**
-

# 解決策：行動介入音声AI Anicca

## 機能

- 身につけたい習慣を行いたい時間を設定
- 毎日その時間にAniccaがその行動を促す（アラーム）
- 現在の行動に基づいて、リアルタイムで声掛け
  - フロントカメラ・スクリーン・アクティビティ
- 行動の詳細な可視化・記憶

## プラットフォーム

- iOS / Desktop アプリを提供中
  - 有料版：月額1,500円・年間15,000円
-

## 現在の成果（12月）

**411**

全ユーザー

**\$27**

MRR（月間経常収益）

約4,000円

---

# アプリ開発に至った経緯

## 大学1年

- Peter Thielの「Zero to One」の動画を見て起業に興味
  - ゼロから何かを作り出す
  - 知り合いと習慣化アプリの開発を開始 → 怠惰で自然消滅
  - 習慣化アプリの会社で1年間インターン（みんなちゃレ）
    - → 自分はこのアプリでは習慣化できず、、
-

# アプリ開発に至った経緯

## 大学4年

- パブロフ型ニューロフィードバック論文を簡易的な脳波計で再現
  - 注意散漫のフィードバックアプリを作成しGitHubで公開
    - **初めての個人開発**
  - GPT4のおかげで「何かを作る」という経験ができた
  - これが自信になり**大学院進学を決意**
  - 脳波データを何時間も収集し、モデルを訓練 → 検出精度がイマイチで挫折
-



# アプリ開発に至った経緯

## 大学院

- 散漫状態の検出が難しく、モチベーション低下
- ニューロモジュレーションでマインドフルネスを促進 → 技術的問題で挫折

AIではどうか？

---

# 開発履歴タイムライン

## 2024年1月～7月

商用脳波計（Muse2）による注意散漫フィードバック

→ 検出できず＋対象ユーザーが少なすぎる

## 2024年12月～2025年5月

Webカメラによる注意散漫フィードバック

→ 検出精度が不十分

## 2025年5月～

画面状態を実況するAI（Google AI Studio）

→ 大西くんのフィードバックで改善

## 2025年6月～現在

監視AI → 音声AIアシスタント → **介入型音声AI（Anicca）**

---

# \$27 MRRまでにやったこと

## 基本戦略

- 家族・友達に使ってもらい、高速改善
  - Aniccaの進捗をSNSに11月から継続投稿
    - X, TikTok, YouTube, Instagram
  - とにかく、**フィードバック→改善の高速ループ**を続けた
-

# 使ったツール：開発

## Cursor一択（Maxプラン 200ドル）

- Claude Code < Codex CLI < **Cursor**
  - Composer1が最高（早い・賢い）
  - 小さなタスク → Composer1
  - 大きなタスク → GPT5 Highで計画 → Composer1で実装
-

# 使ったツール：デザイン・マーケティング

## デザインツール

- **Mobbin / Figma**: UIデザインの改善
- **Sleek**: App Storeプレビュー画像作成
- **Superwall**: 課金誘導画面（ペイウォール）の改善

## マーケティング

- **Buffer**: SNSへの一括投稿ツール
  - **VEED**: 動画編集AI
  - **SideShift**: インフルエンサーへの依頼ツール、UGCコンテンツ作成
-

# 振り返りと反省

## 1年間考え続けたこと

「人間の行動変容に必要なコンテキストは何で、どう使えばいいか？」

**入力:** 基本プロフィール / スクリーン情報 / Gmail・Notion（MCP）

**出力:** 聴覚（声） / 視覚（通知） / 触覚（振動）

→ 最小限の介入で、最大限の行動変容を実現したい

---

# 振り返りと反省

## 反省点

### 1. 大西くんのフィードバックを素直に反映し続けたらどうだったか？

- 画面行動を可視化するAI。人間行動の可視化・理解を極めてから、介入でも良かったかも
- 自分のアイデアに籠り続けた反省。もっとユーザーと対話するべきだった

### 2. 収益化まで時間をかけすぎた

- アイデアから6ヶ月、全体だとほぼ2年
  - 顧客と対話して改善を繰り返し、早期の収益化を狙うべきだった
-

# 振り返りと反省

## 反省点（続き）

### 3. 必要ない機能に時間をかけすぎた

- Webアプリ
- 音声駆動のオンボーディング
- マルチエージェント
- MCP連携

***Make something people want.***

---



# 展望

## 今月のゴール

**MRR \$100**（約15,000円）

## やること

- SNSの投稿を続ける
  - **3,000再生の動画を作る**
  - **能動性をAniccaに搭載する**
-

# 展望

## 長期ゴール

**10k MRR**（月収150万円）

- 起伏あれど、これ1本で生きていけそう
  - ユーザーからのフィードバックの反映を最優先
  - Aniccaに「人間行動」を根本的に理解させる
-

# Q&A

## 質疑応答

ご質問があればどうぞ！



# ありがとうございました

## Anicca - 行動変容のための音声AI

- iOS / Desktop で利用可能
- 月額1,500円 / 年間15,000円

